



平成 17 年 12 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 シ ー マ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 白 石 幸 栄
(J A S D A Q ・ コ ー ド 7 6 3 8)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 資 本 政 策 部 部 長 原 大 輔
電 話 0 3 - 3 5 6 7 - 8 0 9 8

中国（上海）における会社設立の計画中止に関するお知らせ

平成 18 年 3 月期中間決算短信においてお知らせいたしましたとおり、当社は中国（上海）における会社設立を計画し、調査及び準備を進めておりましたが、平成 17 年 12 月 19 日開催の取締役会において、中国（上海）における会社設立の計画中止を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中国（上海）における会社設立の計画中止の経緯及び理由

当社は、近年の国内ブライダルマーケットの縮小傾向、及び当社の国内出店計画の順調な進捗により今後の国内出店候補地域が減少している状況から、将来を見据えた会社の成長戦略のひとつとして、マーケットの拡大を目的とした海外市場への進出を掲げており、その足がかりとして中国（上海）における会社設立準備および市場調査を進めてまいりました。

しかるに、その調査過程において、現段階では中国におけるブライダルジュエリーの市場環境には当社が当初想定していた以上のリスクが存在することが認識されたため、当社のビジネスモデルと市場とのマッチングが非常に困難であり、当社の中国進出において大きな障壁が存在すると判断致しました。また、当社株式の監理ポスト割当てに影響される現在の資金調達力に鑑み、現在の経営判断としては、資金をよりリスクの少ない事業に投資すべきであると考えに至りました。

その結果、本日開催の取締役会において、中国市場の重要性は潜在的に大きいものの、その実現は将来的な課題というべきものであり、現時点での中国進出により早期に採算ベースに乗せることは困難であるとの判断から、中国（上海）における会社設立の計画中止という結論に至りました。

2. 今後の見通し

今後も海外市場への進出によるマーケット拡大という将来的な課題は継続して認識してまいりますが、現時点では国内での新規出店や当社ブランドの更なる浸透およびM & Aを含めた様々な施策によるブライダル周辺産業への多角化事業展開をすすめ、国内で総合ブライダル企業への成長を目指してまいります。

また、事業開始のための投資が進んでいない段階であるため、今回の中国（上海）における会社設立の計画中止に伴う平成 18 年 3 月期の連結業績予想に対する影響は軽微であります。

以上